

# 第6次 日出町 総合計画

HIJIMACHI Comprehensive Plan

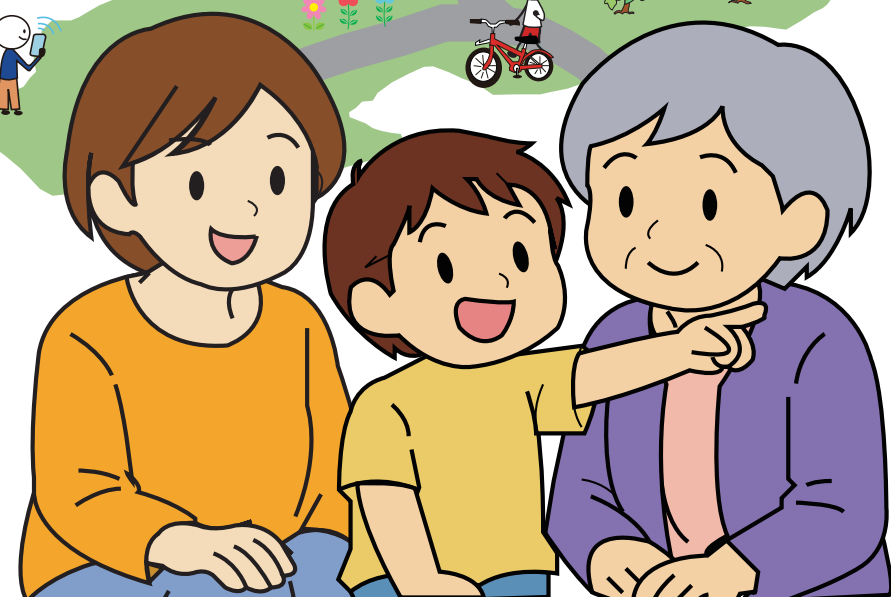
2026

2033

第6次日出町総合計画



大分県日出町



## ごあいさつ

このたび、総合計画審議会の委員の皆様をはじめ、有識者、関係団体、そして町民の皆様のお力を借りながら、第6次日出町総合計画を策定しました。ご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



本計画は、心の豊かさ、物の豊かさ、自然の豊かさに、歴史・文化・教育といった多様な価値が調和した“ハーモニー”なまちの実現を目指し、誰一人取り残すことなく、まちに住むすべての人が幸福を実感できることを最大の目的として、策定したものです。

日出町は豊かな自然や歴史、地域資源に大きなポテンシャルを秘めています。都会と単純に繁華と便利を競うのではなく、日出町ならではの魅力を磨き、オンリーワンのまちづくりを進め、SDGsの視点に立ち持続可能な成長を図っていきます。

近年、激甚化する自然災害、進行する少子高齢化や人口減少、AI等の技術革新や物価高騰など、地域や住民の生活を取り巻く環境が急速に変化してきています。こうした課題に迅速かつ柔軟に対応するため、本計画では「経済的な豊かさ」「自然・社会的な豊かさ」「教育・文化的な豊かさ」「効率的な行政運営」の実現を4つの柱とし、施策の実行と評価を繰り返しながら着実に計画を進めていきます。

私は、城下町から始まった活気ある市街地、昔ながらの心安らぐ風景、地域のつながりの中でのびのび育つ子どもたち、豊富な湧水や海と山の幸、地域に根ざした歴史や文化などが、国内外の人々の心を魅了し、訪れて良かった、住んで良かったと誰もが幸せを感じられる未来を思い描いております。

皆様の個性が互いに尊重され、時を超えて誇れる地域を次世代へとつむぐため、福祉・教育の充実、地域経済の活性化、災害対策、生活環境の整備などに取り組んでいきます。

最後に、本計画を生きたものとするには、行政だけでなく、地域、事業者、そして町民一人ひとりの参画による協働の取り組みが不可欠です。どうかこの計画をご覧いただき、計画を自分事として捉えていただき、共に未来に向かって歩んでいただきたいと思います。

本計画の最終目標であるまちの将来像は「住民幸福度 100% 日本一誇れるまち ひじ」です。この計画の取り組みを皆様と共に着実に実施し、次世代に誇れる日出町を共に創ってまいりましょう。

令和8年3月

日出町長 安部 徹也

## もくじ

### 第1章 はじめに

1. 総合計画とは？総合計画をつくる理由	2
2. これまでの日出町総合計画	3
3. 第6次総合計画の構成と取り組む期間	4
4. 日出町のプロフィール	5
5. 経済振興に関するまちの特徴	6
6. 社会基盤（環境）整備に関するまちの特徴	7
7. 教育文化に関するまちの特徴	8
8. 行政推進に関するまちの特徴	9
9. 時代の変化による新たな課題	10

### 第2章 基本構想

1. 理想のまちの実現のために	12
2. まちの将来像	13
3. 重要目標達成指標（KGI）	14
4. 政策・めざす姿	15
5. 重要成功要因（KSF）	17
6. SDGsの推進	18

### 第3章 基本計画

基本計画の体系	22
施策別計画	
経済振興	24～43
社会基盤（環境）整備	44～65
教育文化	66～79
行政推進	80～89

### 第4章 資料編

1. 策定経過	92
2. 日出町総合計画審議会委員名簿	92
3. 総合計画審議会諮問・答申	93
4. 町民アンケート概要	94
5. 施策別KPI一覧表	96

# 第1章 はじめに

計画本文に入る前に、総合計画の概要や日出町を取り巻く現状などをまとめています

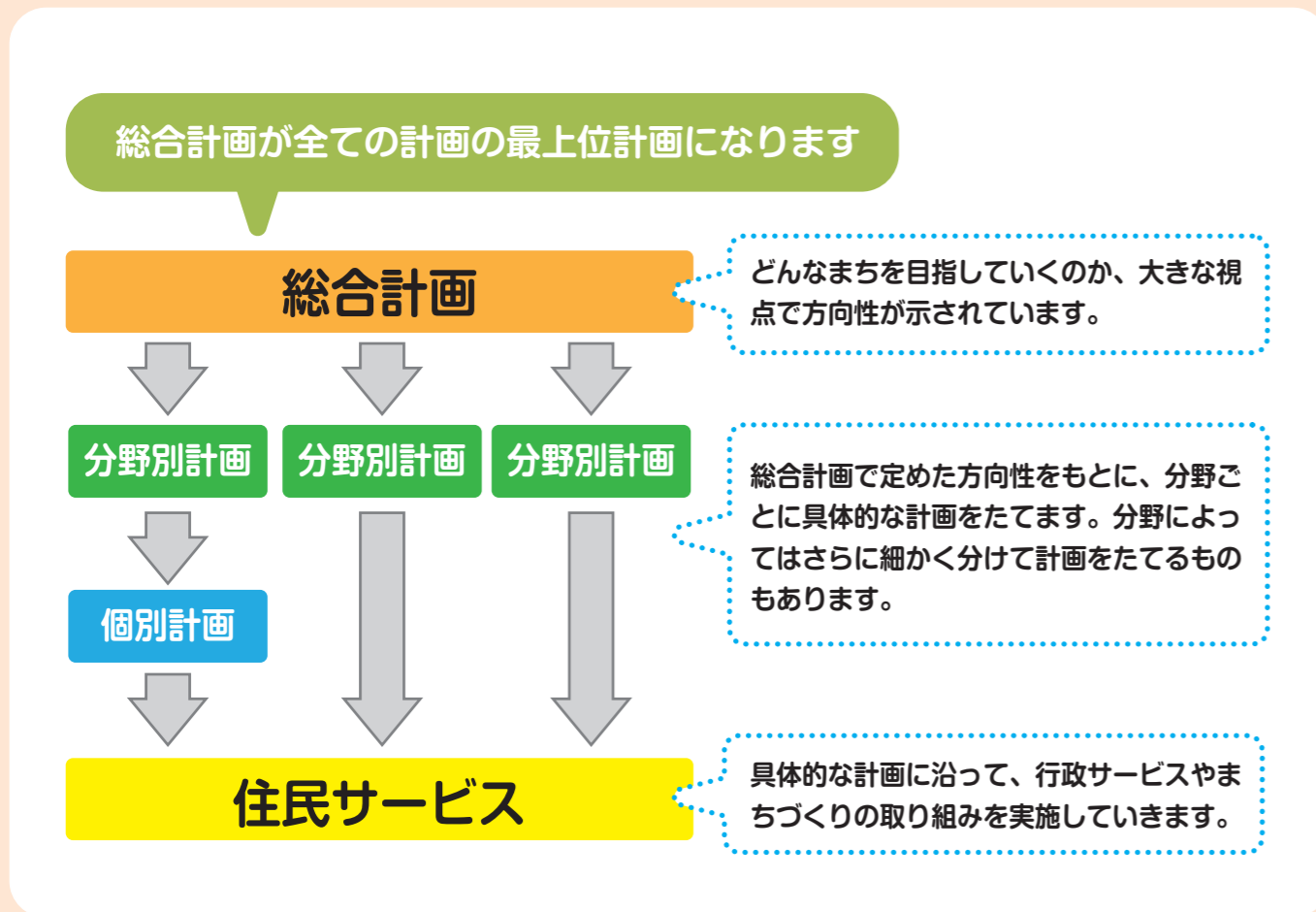
# 1 総合計画とは？総合計画をつくる理由

総合計画とは、私たちが暮らす日出町の未来を見据え、どんなまちにしていきたいか、その方向性や具体的な目標をまとめた大切な計画です。

今、日出町を取り巻く環境は大きく変わっています。少子高齢化が進む中で、地域コミュニティの希薄化や学校など公共施設の老朽化も問題となっています。こうした変化にしっかり対応し、誰もが安心して暮らせるまちをつかっていくためには、計画的かつ継続的なまちづくりが必要です。総合計画は、まさにそのための道しるべとなります。

行政のさまざまな取り組みを一つにまとめ、まちの資源や特性を最大限に生かしながら、地域の活力を高めていくことが目標です。例えば、子育て支援の充実や生活環境の整備、地域産業の活性化、自然や文化の保全など、多方面からまちづくりについて考えています。また、町民の皆さんと一緒にまちづくりを進めるために、総合計画審議会やアンケートなどで、町民を含む様々な方の意見を取り入れながら作成しています。

こうして策定した総合計画をしっかりと実行していくことで、日出町の将来がより明るく、住みやすいものになっていきます。



# 2 これまでの日出町総合計画

日出町では、昭和51年（1976年）の第1次日出町総合計画以来、第5次計画まで策定してきました。地方自治法の改正により現在、総合計画を策定する義務はなくなっていますが、まちづくりに対する基本的な考えを広く示すため、これまで同様、第6次日出町総合計画を策定します。

<b>（第1次）</b> <b>日出町総合計画</b> <b>[1976 ~ 1985]</b>	<b>【基本構想】</b> まちの将来像「 <b>青い海、みどりの山、青い空のもと、整備された生活環境のなかで、すべての町民が健康で文化的な日々を営むことのできる町</b> 」
<b>新（第2次）</b> <b>日出町総合計画</b> <b>[1986 ~ 1995]</b>	<b>【基本構想】</b> まちの将来像「 <b>豊かで、魅力と活力のある田園都市づくり</b> 」 1 豊かな生活を支える活力ある産業経済の都市づくり 2 豊かな心をはぐくむ教育・文化都市づくり 3 美しい自然におおわれた快適な生活環境の都市づくり 4 生きがいと心のふれあいのある福祉のまちづくり 5 暮らしと産業を支える機能的な都市づくり 6 計画推進の方策
<b>96 改定（第3次）</b> <b>日出町総合計画</b> <b>[1996 ~ 2005]</b>	<b>【基本構想】</b> まちの将来像「 <b>緑とやさしさにつつまれた田園文化都市づくり</b> 」 1 あすへの発展の基礎を築く 2 安全で快適な環境を築く 3 うるおいのある社会を築く 4 いきいきした産業を築く 5 豊かな心と文化を築く 6 連帯して築くコミュニティと交流のまち 7 計画の推進
<b>第4次</b> <b>日出町総合計画</b> <b>[2006 ~ 2015]</b> 前期)2006 ~ 2010 後期)2011 ~ 2015	<b>【基本構想】</b> まちの将来像「 <b>人と自然が調和したふれあいと活力あるまち</b> 」 1 「人」を大切にするまちづくり 2 「自然」と調和したまちづくり 3 「ふれあい」広がるまちづくり 4 「活力」あふれるまちづくり
<b>第5次</b> <b>日出町総合計画</b> <b>[2016 ~ 2025]</b> 前期)2016 ~ 2020 後期)2021 ~ 2025	<b>【基本構想】</b> まちの将来像「 <b>住むことに喜びを感じるまち</b> 」 1 健やかで安らかに暮らせるまちをつくる 2 未来に続く人と文化を育むまちをつくる 3 安全・安心な生活を守るまちをつくる 4 産業振興により活力あるまちをつくる 5 自然と都市機能が調和したまちをつくる 6 人のつながりを大切にするまちをつくる 7 生活に役立ち信頼される行政をつくる

### ③ 第6次総合計画の構成と取り組む期間

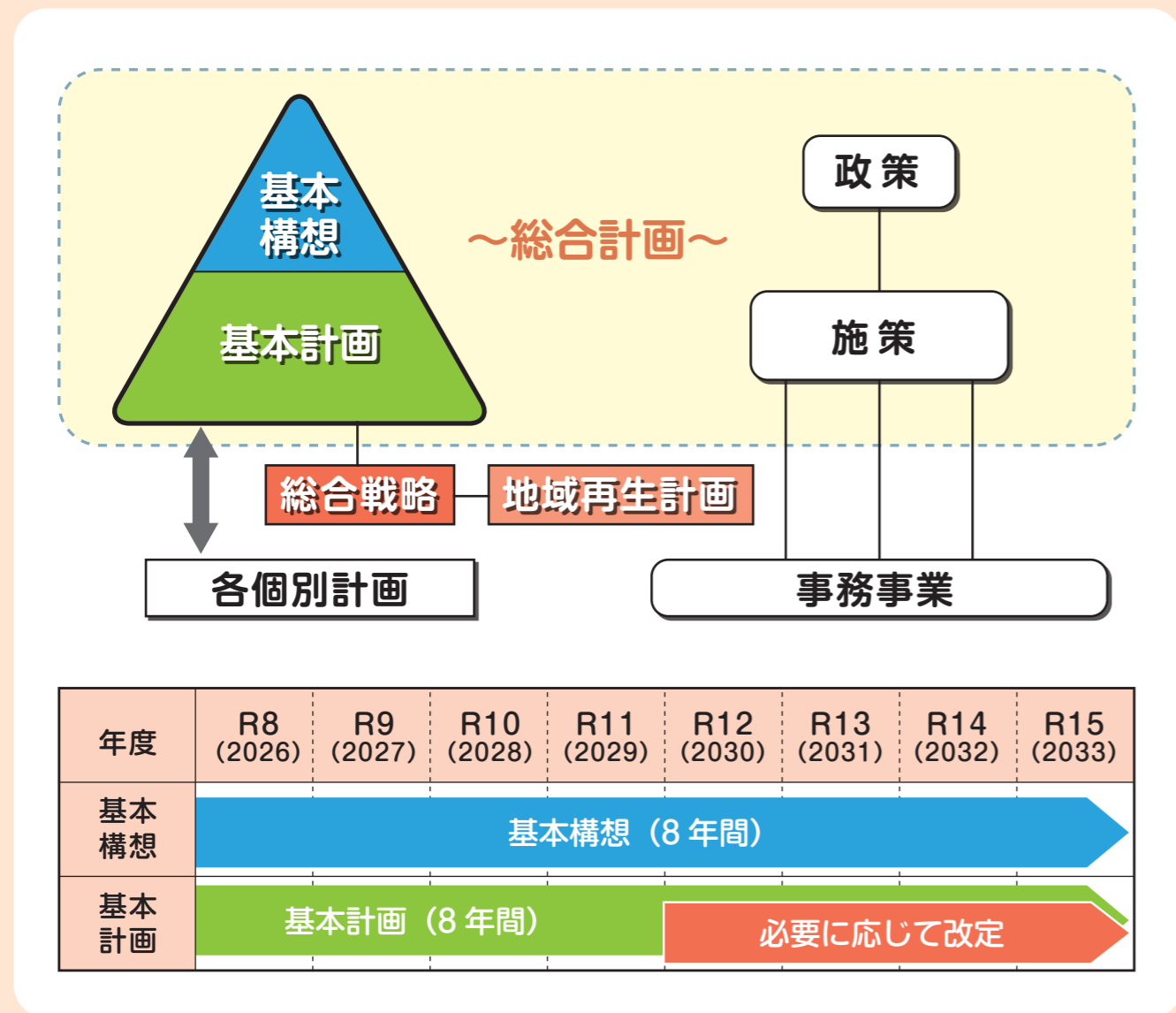
日出町総合計画は、「基本構想」と「基本計画」の2つに分かれて構成されています。

#### 基本構想

基本構想は、令和 15（2033）年度までの8年間の期間としています。総合計画のめざす将来像や取組目標といった、まちの8年間の方向性を定めています。

#### 基本計画

基本計画は、基本構想の示す将来像や目標に向けた具体的な方向性や実際に取り組んでいく内容を定めています。計画期間は基本構想と同じく8年間ですが、必要に応じて改定を行います。



### 4 日出町のプロフィール



#### 大分県のほぼ真ん中

日出町は大分県のほぼ中央、国東半島の付け根に位置し、北には鹿鳴越連山がそびえ、南は別府湾に面しています。総面積は 73.26 km<sup>2</sup> で、東西に長い形状をしています。

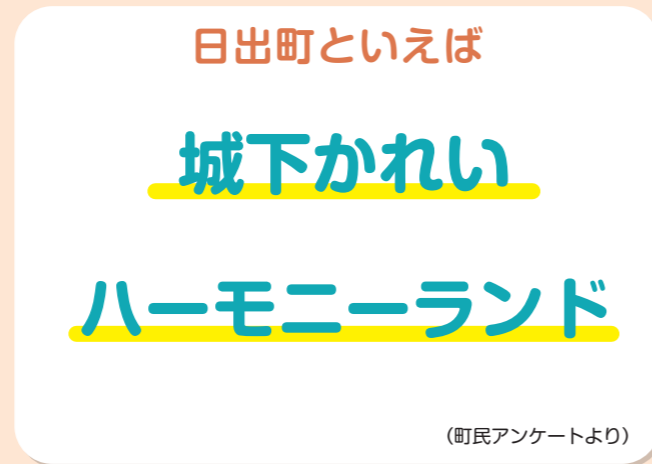
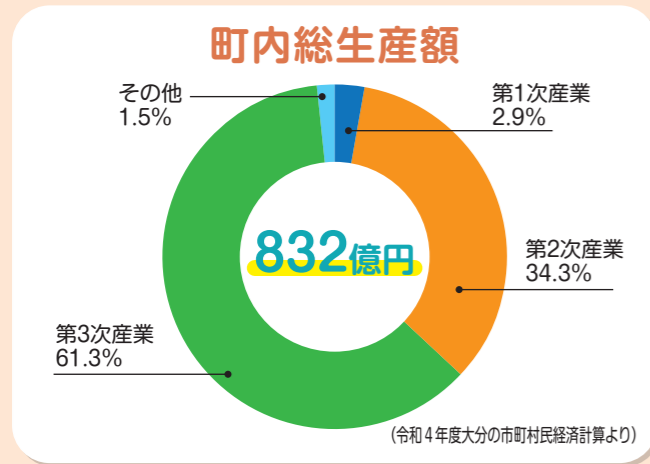
#### 原始からつづくまち

全国的に有名な早水台遺跡など旧石器・縄文時代の遺跡が残っており、原始から人が住み続けています。戦国時代には水陸交通の要衝、江戸時代には豊臣ゆかりの大名である木下家の治める日出城の城下町として栄えてきました。

#### 水に恵まれた豊かな自然

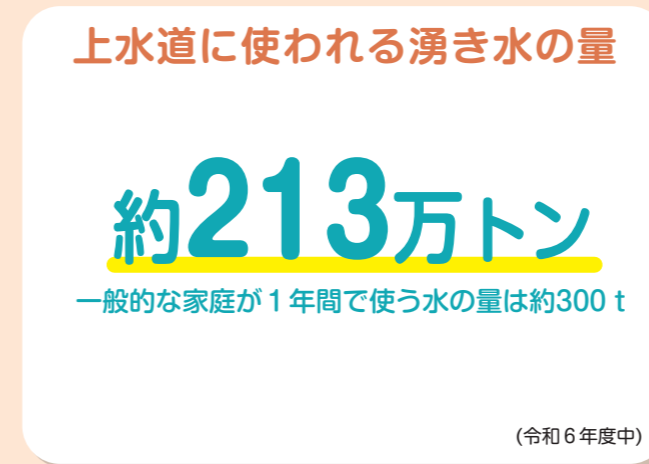
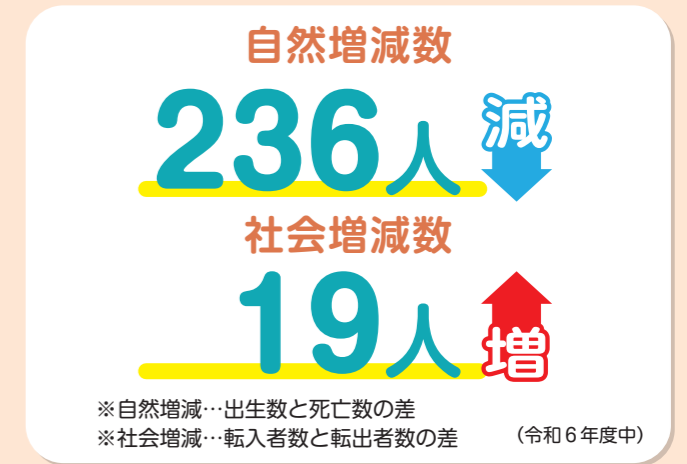
約 25km の美しい海岸線が続き、城下海岸からは別府湾や高崎山が一望できます。また、鹿鳴越連山に降り注いだ雨水が湧水となり、まちのいたる所で湧き出し、上水道の全てを湧水や深井戸で賄うほどに水に恵まれています。

## ⑤ 経済振興に関するまちの特徴



- 町内総生産額は増加傾向にありますが、第1次産業に限ると減少傾向にあります。高齢化などにより農業・漁業の担い手不足が進んでおり、町内産業の活性化や食を守るという意味でも、第1次産業の活性化は大きな課題です。
- 仕事をしている住民のうち、半数以上が町外で働いています。ベッドタウンとして発展してきたまちの特徴ですが、町内に働く場所が少ないということでもあります。企業誘致などにより町内にも雇用を創出していく必要があります。
- 町内への観光客数は近年増加傾向にあり、町内の観光地として最大のものはやはりハーモニーランドです。引き続き、ハローキティとコラボしたまちづくりを進め、ハローキティだけでなく日出町全体を好きになってもらえるようプロモーションを推進する必要があります。
- まちで一番の知名度を誇る名産品は城下かれいであり、それを冠したお祭りも開催されています。城下かれいをはじめとした特産品のブランド化などに取り組み、まちの知名度向上やふるさと納税などにも繋げていくことが重要です。

## ⑥ 社会基盤(環境)整備に関するまちの特徴



- 町内の人口は、令和2年3月から令和7年3月までの5年間で702人の減少となり、平成30年ごろから人口減少が続いています。これまでと変わらず若者の流出が止まっておらず、まずは若者に日出町に住み続けてもらう取り組みが必要です。
- 人口増加のヒントになるのが、引っ越しなどによって人口が増える社会増です。少子高齢化社会における自然減を抑制しつつ、まちの取り組みにより転入者ひいては関係人口も増やしていくことが重要です。
- 日出町の豊かな自然を象徴するものがやはり「水」です。大半を湧水で賄う、大分県内で一番安価な上水道などはその代表的なものとなります。この貴重な資源を失わないよう自然と調和したまちづくりを進めていく必要があります。
- 町内の新築住宅数は128戸で、ファミリー層に選ばれるまちづくりが進んでいることがうかがえます。子育て環境の整備はもちろん、災害対策なども進め、子どもから高齢者まで全ての人が住みやすいまちにしていくことが重要です。

## 7 教育文化に関するまちの特徴

### 幼児児童生徒数(町立)

小学生 **1,514人**  
 中学生 **761人**  
 幼稚園児 **87人**

(令和7年5月時点)

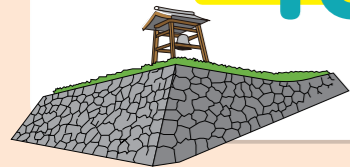
### 近隣の高校・大学

日出総合高校(日出町)  
 別府大学(別府市)  
 立命館アジア太平洋大学  
 (別府市)

### 指定・登録文化財

的山荘・日出城址・鬼門櫓など

**45件**



### まちへの愛着

日出町に愛着や誇りを感じると  
アンケートで答えた住民

**91.0%**

(町民アンケートより)

- 少子化に伴い児童生徒数は減少傾向にあるものの、日出町では、一定の児童生徒数を保っています。しかし、子どもたちの学び舎である校舎などの老朽化が進んでおり、対策が急務となっています。
- 町内には高校があり、近隣市の高校・大学にもJR等の公共交通機関を利用して通学しやすい環境です。また、小・中学校が導入している2学期制は、ゆとりある教育課程の編成を可能にし、特色のある教育を実践しています。
- 町内には国の重要文化財である的山荘(旧成清家日出別邸)など数多くの文化財があります。無形文化財における継承者の問題などを解決し、文化財を観光資源としても活用できるよう整備していく必要があります。
- 町民アンケートでは91%の方がまちに愛着や誇りを感じると答えています。これからも義務教育・社会教育などを通じ地域の魅力を伝え、豊かな心を醸成してもらうとともに、U・Iターンの促進や町内での定住など人口増加の取り組みにも結び付けていく必要があります。

## 8 行政推進に関するまちの特徴

### 財政調整基金残高

**15.2億円**

(令和6年度決算)

※財政調整基金…町の基金(貯金)のうち特定の目的を持たず、災害等に備え積み立てているもの。

### 町債残高

**91.1億円**

(令和6年度決算)

※町債…町の借金といえるもの。大規模な建設工事などを行う際に発行する。

### デジタル改革の推進

来させない

待たせない

書かせない

窓口

### 町公式SNSフォロワー数

LINE **6,867人**

Instagram **3,382人**



(令和7年3月末)

- 財政調整基金残高は令和2年度以降増加を続け、令和6年度決算で15.2億円まで増加しました。しかし、今後も南海トラフ地震などの大規模災害が予想されることから、一定額以上の残高は維持していく必要があります。
- 町債残高は令和4年度に100億円を切り、令和6年度決算で91.1億円と減少傾向にあります。しかし、今後も老朽化した公共施設の大規模改修などが控えており、楽観視できる状況にはなっていません。
- 日出町役場においてもデジタル化は重要課題となっています。デジタル化により住民サービスを向上させながら、職員の働き方改革にも繋げていく必要があります。まずは窓口改革から進め、町民との時間的・心理的な距離を縮めながら、事務の効率化を図ることが重要です。
- 行政情報やまちの魅力を発信する広報においても、SNSなどデジタルツールの活用に取り組んでいます。しかしながらフォロワー数は微増であるため、受け手に関心を持たれる広報の仕方を役場全体で考えていく必要があります。

## ⑨ 時代の変化による新たな課題

### 《 SDGs 》

全世界で取り組まれているSDGsですが、2030年が期限になっています。その後の世界を見越して、社会が動き出しますので、その流れに乗り遅れることなく、様々な取り組みを進めていく必要があります。

### 《 カーボンニュートラル 》

太陽光発電など再生可能エネルギーが発達してきましたが、自然破壊なども懸念されています。再エネ・自然環境ともに重要な問題ですので、バランスを取りながら、両立を目指す必要があります。

### 《 人手不足 》

少子化に伴い、多くの職場で人手不足が進んでいます。デジタル技術の活用や外国人労働者の雇用などにより、この問題に対応していかなければなりません。

### 《 DX (デジタルトランスフォーメーション) 》

デジタル化は全ての分野や業種に影響してきています。AIやSNSなどは加速度的に発展しており、デメリットも意識しながら、上手く取り入れていく必要があります。

### 《 多文化共生 》

外国人労働者・観光客などの増加やインターネットの発展などにより、全国的に国際化が進んでいます。文化の違いなどが問題になりがちですが、お互いを認め合い共生していく必要があります。

### 《 災害の激甚化 》

台風などの自然災害が激甚化しています。また、巨大地震とともに大津波も予想されており、自治体・個人・事業所などすべての人が大災害に備えなければなりません。

## 第2章 基本構想

総合計画がめざすまちの将来像や実現のための政策など  
8年間の方向性をまとめています

日本全国で起こっている様々な問題にも対応しながら、  
理想的かつ現実的なバランスの取れた  
まちづくりの指針(基本構想)を定める必要があります。

# 1 理想のまちの実現のために

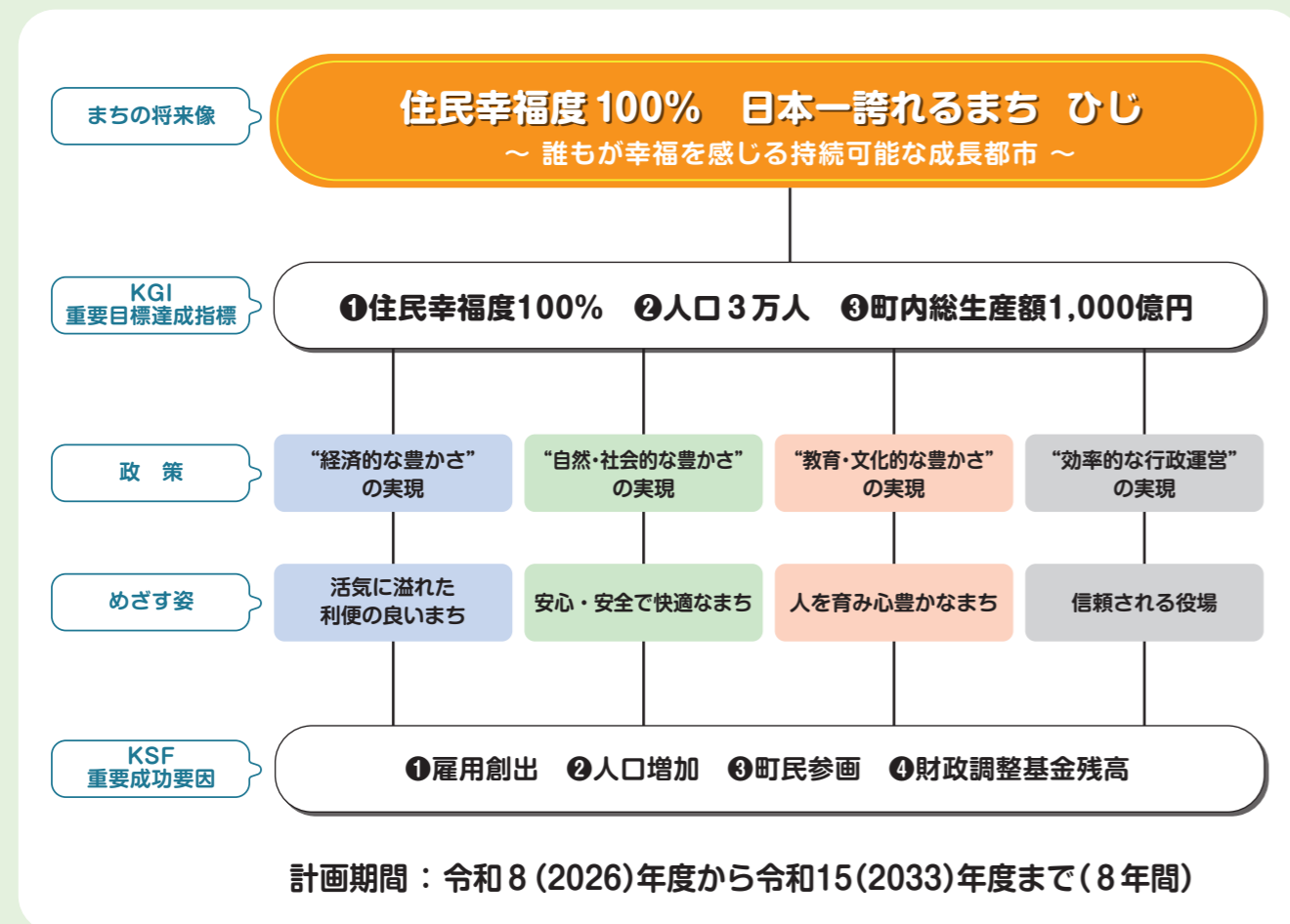
私たちは理想のまちのビジョンを明確にするため、まず「まちの将来像」を決め、次にその将来像への歩みを明確にするため「重要目標達成指標（KGI）」を定めました。この目標を達成することが、まちの将来像の実現への近道となります。

また、その重要目標達成指標（KGI）を達成するための取り組みを具体的にするため「政策」「めざす姿」「重要成功要因（KSF）」を設定しました。

重要成功要因（KSF）に注力することで、4つのめざす姿・政策が実現され、それが重要目標達成指標（KGI）の達成に繋がり、まちの将来像が実現される基本構想になっています。



- ※ KGI … Key Goal Indicatorの略。組織が達成すべき重要な目標を定量的に示したものの。
- ※ KSF … Key Success Factorの略。KGI達成のために不可欠な条件、要因や業績を示したものの。
- ※ KPI … Key Performance Indicatorの略で、重要業績評価指標のこと。KSF達成に向けたプロセスの進捗を定量的に測定する中間指標となる。



# 2 まちの将来像

## 住民幸福度 100% 日本一誇れるまち ひじ ～誰もが幸福を感じる持続可能な成長都市～

住みよいまちって何だろうと考えたとき、それは住んでいる人が幸せを感じていること。そんなシンプルな答えを将来像のトップに入れました。

そして目指すならやはり日本一。何の日本一になりたいか考えたとき、具体的なものや数字などではなく、やはり気持ちを大事にしたい。そんな思いから将来像を決めました。

無理をせず、少しの成長がずっと続いていくまち、そんなまちの中で人々が幸せに暮らしている、そんな日出町づくりを進めていきます。

## ③ 重要目標達成指標（KGI）

まちの将来像を実現するため、実現できたと言えるために、具体的に達成したい最重要目標を3つ設定しました。この最終目標を達成するために、町で様々な事業を実施していきます。

### 1 住民幸福度 100%

やはり1番重要なのは、住民が幸せを感じて生活をしていることです。誰一人取り残すことなく、住民全員が幸せになってもらいたい。いろんな人々や生活がある中で、難しい目標ではありますが、一步でも近づけるよう取り組んでいきます。

### 2 人口 3万人

住民が幸せになっても、まち自体が衰退し、なくなってしまったら意味がありません。幸せを継続するためには、まちも継続的に成長していく必要があります。まちの成長の証として、また、幸せなまちだからこそ人が集まってくる証として人口増加を目標に設定しています。

### 3 町内総生産額 1,000億円

幸せに暮らすためには、やはり一定のお金は必要です。また、総生産額が上がるということは、みんなが幸せに働いているということ。まちの発展のためにも重要な目標となります。

## 4 政策・めざす姿

日出町が行動しやすいように、目標達成のための4つの政策とめざす姿を設定しました。KGI達成のための基本的な方針を示し、その方針に沿って具体的な施策や事業が構成されていきます。

### 1 “経済的な豊かさ”の実現

経済的な豊かさの実現は、地域にとっての重要な課題です。この豊かさをもたらす効果は、ただ単に収入の向上にとどまらず、地域住民の生活の質や選択肢を大きく広げます。経済が活性化することで新たなビジネスが生まれ、雇用機会が増加し、町民の購買力が向上します。これにより、地域の商業施設やサービスが充実し、「**活気に溢れた利便の良いまち**」としての魅力が形成されます。結果として、町民は快適な生活を享受でき、訪問者も増加し、さらなる経済的な好循環が生まれることとなります。

### 2 “自然・社会的な豊かさ”の実現

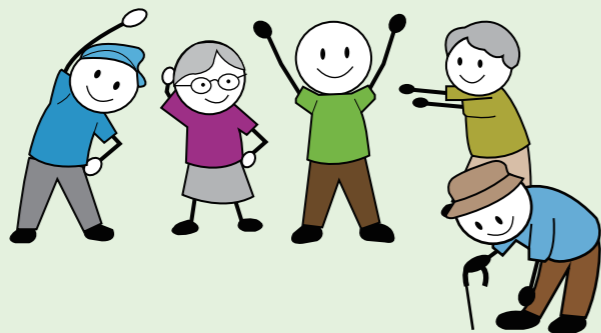
自然の豊かさが保たれることは多くの町民の望みであり、調和のとれたまちづくりが求められています。自然・社会的な豊かさの実現は、日出町にとって不可欠な要素です。この豊かさの実現されることで、自然環境が保護され、町民の生活環境が向上します。また、多様なコミュニティの形成が促進され、相互扶助の精神が根付くことにより、社会的ネットワークが築かれます。結果として、「**安心・安全で快適なまち**」が実現され、町民は日々の生活を心地よく健康に過ごすことができ、訪れる人々も魅了されるまちとなります。

### 3 “教育・文化的な豊かさ”の実現

教育・文化的な豊かさの実現は、地域の未来を築く基盤となります。この豊かさを育むことにより、様々な学びの機会や文化活動が充実し、地域住民は知識やスキルを身につけることができます。教育内容の向上や多様な文化イベントの開催は、異なる価値観を理解し合う土壌を作り出します。その結果、人々は互いに協力し、支え合う関係を築くことができ、「人を育み心豊かなまち」としての魅力が高まります。町民一人ひとりが成長し、地域全体が活性化することで、まちに愛着と誇りを持つことに繋がります。

### 4 “効率的な行政運営”の実現

効率的な行政運営の実現は、町民が信頼できる役場を築くための重要な要素です。業務の適正化やデジタル化を進めることで、迅速かつ透明性のあるサービスが提供され、町民のニーズに応える体制が整います。これにより、行政への問い合わせや手続きがスムーズになり、町民が行政サービスを利用する際のストレスが軽減されます。結果として、町民と役場の関係が円滑になり、「信頼される役場」としての地位が確立されます。



## 5 重要成功要因（KSF）

4つの政策とめざす姿によって方向性は見えてきましたが、やはり数字などで具体的な成果がわからないと、なかなか評価ができません。そこで重要な要素を4つピックアップし、重要成功要因（KSF）として位置づけました。各施策や事業は、この4つの要因の結果に繋がるように構成されていきます。

### 1 雇用創出（数）

雇用創出は、失業率を低下させ、所得を増加させます。これにより消費が活発化し、経済成長を促進します。また、スキルの向上や地域活性化、社会保障の強化にも寄与し、全体的な生活水準を向上させます。

### 2 人口増加（数）

人口増加は、労働力の拡大や市場の成長を促進し、経済発展に寄与します。また、多様なアイデアや文化が交わることでイノベーションが生まれ、社会全体が豊かになります。

### 3 町民参画（数）

町民参画は、地域の意思決定において重要で、町民のニーズや意見を反映させることで、より効果的な政策やサービスが実現します。また、参画を通じて町民の絆が深まり、地域社会の強化や持続可能な発展にも寄与します。

### 4 財政調整基金（残高）

財政調整基金残高は、地方自治体の財政健全度や安定性を示す重要な指標です。予測不能な支出や経済変動に備えるための資金源となり、地域サービスの継続性を確保します。適切な残高は持続可能な財政運営に不可欠です。

# ⑥ SDGs の推進

SDGs（持続可能な開発目標）は、国連が定めた 2030 年までの国際的な目標です。17 の目標と 169 のターゲットを通じて、貧困削減、教育の質向上、環境保護、平和と公正の促進などを目指しています。政府、企業、個人が協力し、持続可能な未来を築くための指針となる重要な枠組みです。

自治体は、地域の特性を考慮した持続可能な開発目標の実現に向けた具体的な施策を実施する重要な役割を担っています。

日出町は SDGs 未来都市に選定されており、本計画においても SDGs の理念を踏まえながら、取り組みと関連付けることで、持続可能なまちづくりを推進していきます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGs 17 のゴール一覧



### 1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



### 10 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する



### 2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



### 11 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



### 3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



### 12 つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する



### 4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



### 13 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



### 5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



### 14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



### 6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



### 15 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



### 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



### 16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



### 8 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する



### 17 パートナリシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



### 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る